

須磨区の古民家シェアハウスを拠点に、
神戸市全域を学びと仕事の場に。
株式会社Happy、4月1日より就労支援事業所開設。

～本日より受講生を募集開始。空き家活用事業と合わせアウトドア環境を広げていきます～



「暮らしの選択肢を増やし、Happyな暮らしを問い続ける」株式会社Happy(本社：兵庫県神戸市長田区二葉町1丁目1-8、代表取締役：首藤義敬、以下「Happy」「首藤」)は、2023年4月1日より就労支援事業所を立ち上げ、本日より受講生の募集を開始します。

特別支援学校卒業後の課題

令和2年における就労移行支援の利用者数は40,000人以上とされています。その中でも、支援学校を卒業した後は肥満傾向にあります。原因は「学校の授業がなくなり、運動機会の減少」があげられます。そこには「社会に障害者がスポーツをする場所が少ない」「やり方がわからない」「サポートしてくれる人がいない」などの原因があげられます。

アウトドア事業×福祉事業のスタート

今年1月からスタートしたWAGOMU事業部代表の吉川は、長年アウトドアアクティビティと特別支援学校での体育教員として活動してきました。長年の経験から「ソーシャルスキル・トレーニング(コミュニケーションのプログラム)も大切だが、肉体的な体力作りも必要である」と考えています。これまで関わってきた経験と、現在も行っているアウトドアプログラムを掛け合わせながら行うことで、前述の課題解決につながるのではないかと考えています。

なぜHappyが行うのか？

Happyはサービス付き高齢者向け住宅「はっぴーの家」をはじめ、訪問介護・看護ステーションや不動産・空き家活用など、暮らしにまつわるサービスを行なっています。これまでも障害者の方から生活相談はありましたが、ここ最近さらに増加傾向にあります。相談の多くは「仕事」「住居」「健康面」に関することが多く、今回の事業を行うことで、増加する相談ニーズに対応することが可能になり、より多くの人へのサービスや関わりを増やすことが可能となります。



今後の展開など

本日2月1日より生徒募集を開始。4月1日より開校します。拠点は須磨区内のシェアハウスに設け、施設外就労を中心にを行います。

そして既存の空き家活用事業(烏原貯水池旧管理事務所活用事業など)とも掛け合わせ、アウトドアな環境作りを広げていきます。

アウトドアだけではなく、食品・商品の製作を行い販売を行います。就労支援で製作された商品を委託ではなく自社化することで、一般的な平均賃金よりも賃金の向上を目指します。今後事業展開を深めることで、卒業後に就職できる受け皿作りとなる事業展開も進めていきます。



株式会社Happyについて

マタニティアートから葬儀まで。暮らしのあらゆるニーズに応え、“日常の選択肢を増やし、Happyな暮らしを問い続ける”をテーマに、世代、国籍、背景を問わず様々な暮らしを提案。

“遠くのシンセキより、近くのタニン”多世代型シェアハウス「はっぴーの家」、物件だけではなく、仕事やコミュニティまで紹介する「おせっかい不動産」、暮らしの中から問いを見つけ学びを作るフリースクール「おせっかいラボ」など、暮らしにまつわる事業を展開している。

会社概要

商号：株式会社Happy

代表者：代表取締役 首藤義敬

所在地：〒653-0042 兵庫県神戸市長田区二葉町1丁目1-8

設立：2017年7月

事業内容：「マタニティアートから葬儀まで」。サービス付き高齢者向け住宅運営「はっぴーの家」、仕事やコミュニティまで紹介する不動産事業「おせっかい不動産」、日常の中から学びを見出す教育事業「おせっかいラボ」、など暮らしにまつわる事業を展開中。

資本金：200万円

URL：<https://www.facebook.com/rokken.happy.home> (FBページ)※HPは現在製作中)

サービス概要

名称：就労継続支援B型事業所WAGOMU

事業担当者：吉川史浩

お問い合わせ：

TEL：078-646-2044

Email：wagomuwork@gmail.com

本件に関するお問い合わせ先

企業名：株式会社Happy

担当者名：前田 彰

TEL：078-643-6558

Email：happyhouse.rokken.info@gmail.com

別紙資料(①特徴 ②現在の事業候補 ③「ゆらぎどう」とは?)



1特徴

a:運動機会創出としての就労業務

支援学校卒業後につく仕事の多くは「事務作業」や「清掃作業」です。単純作業ですが、集中力を維持するには気力・体力も必要です。前述した課題も合わせて、体力を必要とする作業を行うことで、運動不足の解消と健康維持の機会を作ります。基本的には施設外就労として、Happyが関わる事業や場所での草刈り・造園や、「WAGOMU」や「はっぴーの家」でコミュニケーションのある作業も行っています。



b:フォロー体制

担当者は元特別支援学校で教員を行っていたスタッフです。現在は介護士として勤務しながら、フリースクールでも子供たちと関わっています。その経験を活かし、就労支援として参加している人たちとも、教育的視点を持ちつつ関わっていきます。



c:拠点は古民家、学びと仕事の場は神戸市全域。

築100年を超える古民家シェアハウス「ゆらぎ堂」。暖かみがあり閑静な住宅街にあるため集中しての作業に適しています。裏には山がありリフレッシュすることも可能です。フリースクールでの授業や、イベントも開催されることもあり、不特定多数の方と関わる機会も生まれます。



2「ゆらぎ堂」とは？

築100年を超える木造の-LLDK。
2020年に“廃屋ジャンキー”建築集団西村組が着工。古民家シェアハウスとして改装され、2023年よりHappyが運営開始。
今では貴重なガラス戸や美しい組木格子があり、趣ある庭石も存在。元は軍医の邸宅として建てられ、昭和初期の雰囲気を残した重厚さが残る。
現在は月に1度の食事会や、フリースクールの教室としても活用中。今後は地域住人との交流を増やすことで、高齢者やご近所さんが集う場を作り、日常的に交流できる場を目指している。



3事業候補

「草刈り」「樹木整備」「ビルやマンション清掃」「土づくり」「野菜づくり」などを行います。その他にも商品開発も行います。作られる過程から情報発信を行い伝えていくことで、生徒・ご家族さんも喜んでいただければと考えています。現在の候補は「納豆」「餃子」「パン」などが上がっており、フリースクールの授業に組み込みながら試作・検討を進めています。